

## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日（中間配当を行う場合） （その他必要がある場合はあらかじめ公告して定めた日）
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所 （各種お問合せ）	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 電話番号（通話料無料）0120-255-100 ※株式関係のお手続用紙のご請求は次の電話番号およびインターネットで24時間承っております。 手続用紙請求電話番号（通話料無料）0120-351-465 インターネットホームページ <a href="http://www.daiko-sb.co.jp">http://www.daiko-sb.co.jp</a>
同取次所	株式会社だいこう証券ビジネス 各支社
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載） ただし、事故等で電子公告が行えない場合は日本経済新聞に掲載します。
上場取引所市場	大阪証券取引所 市場第二部

## 環境方針

1. 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
2. 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善と汚染の予防に努めます。
4. この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
5. この方針は、社内外全般に公表します。

マルヨシセンターに関する情報は  
ホームページでご覧いただけます。



<http://ww2.maruyoshi-center.co.jp>

# Maruyoshi Super Report

## 第49期 中間報告書

平成20年3月1日～平成20年8月31日

高品質で競争力のある店舗展開・  
商品開発により、  
厳しい環境を勝ち抜く経営を  
進めていきます。



代表取締役会長兼社長

丸井文彰

株主の皆様には、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援をたまり、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第49期中間連結会計期間（平成20年3月1日から平成20年8月31日まで）の事業の概要と決算につきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安の影響や、原油をはじめ原材料価格の高騰によるガソリンや食料品などの値上げにより個人消費は低迷し、厳しい景況感の中で推移いたしました。

小売業界におきましても、食の安全にかかわる事件が後を絶たず、また、食料品価格の値上げ等から生活防衛意識が高まる中、個人消費は低迷し、さらに業態を超えた競争の激化が続き非常に厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、当社グループは、「品質重視」「お客様第一主義」「安全で安心な商品提供」をさらに推し進めるとともに、ジャスト・イン・タイム方式の店舗展開の拡大と、既存店で店舗面積が1,000㎡前後の小型店の活性化に取り組んでまいりました。また、引き続き、当社グループの製造部門である(株)フレッシュデポと、デイリー部門や惣菜部

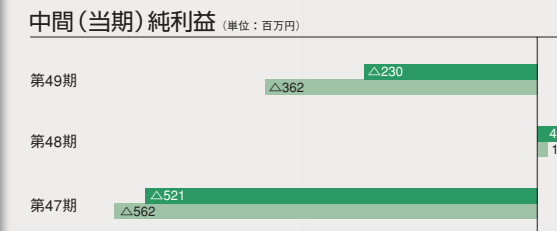
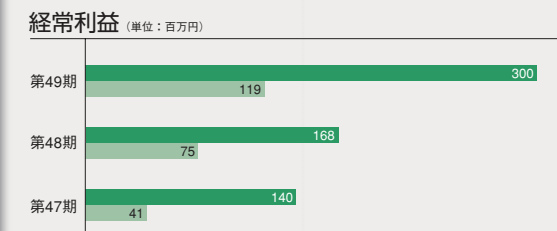
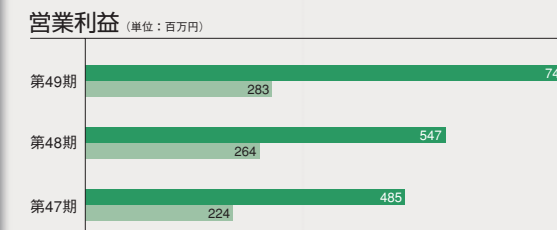
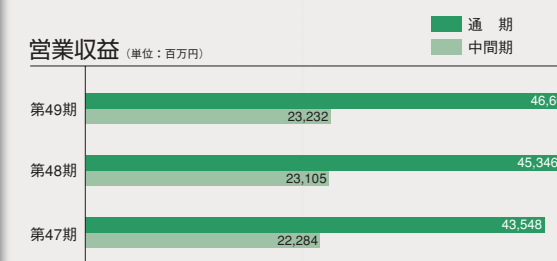
門の商品の共同開発を進めてまいりました。一方、<sup>注)</sup>売変率のコントロールを軸にした荒利益率の改善に取り組むとともに、きめこまやかな顧客サービス実施のため、平成20年4月からポイントカードを自社カード化し、またエディ、クイックペイの2種類の電子マネーの取り扱いも始め、レジのスピードアップを図りました。

なお、3月末日に「日本総合商品販売業厚生年金基金」を脱退し、これに伴い第1四半期に事務費特別掛金33百万円、当中間期に特別掛金4億98百万円を厚生年金基金脱退損失として、また、当中間期より役員退職慰労引当金を計上し過年度分の繰入額1億25百万円を特別損失に計上しております。

このような取り組みの結果、当中間連結会計期間の業績は、営業収益232億32百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は2億83百万円（前年同期比7.4%増）、経常利益は1億19百万円（前年同期比58.8%増）、中間純損益は3億62百万円の損失（前年同期比3億77百万円の損失増）となりました。

注) 売変率とは、売価変更率（売上高に対する売価変更高の比率）のことです。

### 財務ハイライト



※第49期通期については、予想数値であります。

## 人にやさしく、地球にやさしい、店づくり

お客様お一人お一人に少しでも快適にショッピングを楽しんでいただくために  
お体の不自由なお客様や高齢のお客様に安心してお買い物をしていただくために  
マルヨシセンターは、お店のすみずみで、商品やサービスを通じて、さまざまな取り組みを進めています。

愛される  
店づくり



### お客様の声

当社の商品や店舗、サービスについてのご意見・ご要望を投函していただくコミュニケーションBOXです。お一人お一人の声に真摯に耳を傾け、迅速的確に、今後の店づくりに反映していきます。

サービス



### 休憩所

出来立ての惣菜や焼き立てのパン等をその場で食べていただけるイートインのスペースです。ショッピングの後のちょっとしたご休憩の場に、お気軽にご利用いただけます。



### アルカリイオン水

美味しく健康に優れた恵みの水、アルカリイオン水をご自由にお持ち帰りいただけます。美味しい水をご家庭でどうぞ。



### 製氷機

生鮮品の保冷・保存に、お気軽にご利用いただけます。

人に  
やさしい



### 車イス専用の駐車スペース

お体の不自由なお客様のご来店にも安心してご利用いただけるよう、店舗入口の一番近い場所に専用駐車スペースを設けています。



### 多目的トイレ

お体の不自由なお客様や小さなお子様連れのお客様が快適にご利用いただけるよう、十分なスペースを確保しています。



### 店舗入口インターホン

お体の不自由なお客様や高齢のお客様など、介添えを希望されるお客様のご連絡専用インターホンを設置しています。

地球に  
やさしい



### 回収ボックスの設置

食品トレイ、アルミ缶、牛乳パックの分別回収を推進しています。

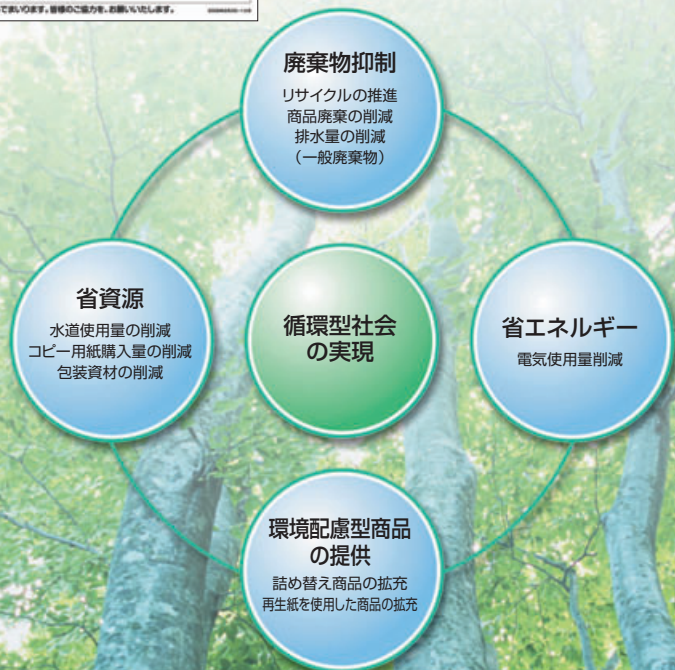
### お買い物袋・マイバスケット

身近な環境対策として、お買い物袋持参運動を推進しています。お買い物袋をお持ちいただいたお客様にはポイントプレゼントを実施しています。

## 「環境にやさしいスーパーマーケット」を目指し、 さまざまな取り組みを進めています。



マルヨシセンターでは、環境保全への関心が高まる中、環境負荷の小さな流通小売業の確立を目指しております。そのため毎日の業務活動の中で発生している環境への負荷を把握し、計画的にその削減を推進しております。省資源や省エネルギー、廃棄物抑制、環境に配慮した商品の提供など、さまざまな活動に取り組んでいます。



### 木太店で、食育イベントを開催

毎月19日の「かがわ食育の日」にあわせて、平成20年6月19日にマルヨシセンター木太店において食育イベントを開催しました。今回のイベントでは、栄養士2名による栄養相談とヘルシーメニューの試食会を実施。食生活に対する関心の高まりを反映して、20代からお年寄りまで幅広い年齢層の方からご相談をいただきました。試食コーナーでは、全店で実施しているお酢を使った健康メニューの提案にあわせ、サワードリンク、鶏のさっぱり煮、お酢のドレッシングの試食を実施し、ご好評をいただきました。マルヨシセンターでは、ファンづくりの一環として今後も食育イベント開催を続けてまいります。

T O P I C S

### 夏休み親子バックヤード見学会を開催

平成20年7月から8月の間、香川・愛媛両県下の8店舗で「夏休み親子バックヤード見学会」を実施いたしました。このイベントは、普段見ることのできないお店の裏側を大公開。青果の値付けやラッピング、鮮度・品質・衛生面のチェックなど安心・安全の仕組みを店長がわかりやすくご紹介。夏休みの自由研究テーマにふさわしいイベントとして、お子様たちより人気を集めています。

中間連結貸借対照表

（単位：千円）

科 目	当中間期 (平成20年8月31日現在)		科 目	前 期 (平成20年2月29日現在)	
	当中間期 (平成20年8月31日現在)	前 期 (平成20年2月29日現在)		当中間期 (平成20年8月31日現在)	前 期 (平成20年2月29日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	5,220,691	3,219,951	流動負債	14,238,745	10,804,786
固定資産	19,061,003	18,681,848	固定負債	7,336,754	7,979,984
有形固定資産	15,938,007	15,825,671	負債合計	21,575,499	18,784,770
無形固定資産	471,998	465,980	(純資産の部)		
投資その他の資産	2,650,997	2,390,197	株主資本	2,705,857	3,126,148
			資本金	1,077,998	1,077,998
			資本剰余金	813,528	813,528
			利益剰余金	943,196	1,330,933
			自己株式	△128,866	△96,312
			評価・換算差額等	338	△9,117
			その他有価証券評価差額金	338	△9,117
			純資産合計	2,706,195	3,117,030
資産合計	24,281,695	21,901,800	負債・純資産合計	24,281,695	21,901,800

中間連結損益計算書

（単位：千円）

科 目	当中間期 (平成20年3月1日から 平成20年8月31日まで)		前 期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)	
	当中間期 (平成20年3月1日から 平成20年8月31日まで)	前 期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)	当中間期 (平成20年3月1日から 平成20年8月31日まで)	前 期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)
売上高	22,965,793	44,815,673		
売上原価	17,175,849	33,614,326		
売上総利益	5,789,944	11,201,347		
その他営業収入	266,727	531,174		
営業総利益	6,056,671	11,732,521		
販売費及び一般管理費	5,773,062	11,184,642		
営業利益	283,609	547,879		
営業外収益	39,831	32,074		
営業外費用	204,319	411,175		
経常利益	119,121	168,778		
特別利益	—	14,848		
特別損失	691,569	76,953		
税金等調整前中間(当期)純利益又は純損失(△)	△572,448	106,673		
法人税、住民税及び事業税	14,854	81,312		
法人税等調整額	△225,093	△15,200		
中間(当期)純利益又は純損失(△)	△362,209	40,561		

中間連結株主資本等変動計算書（平成20年3月1日から平成20年8月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年2月29日残高	1,077,998	813,528	1,330,933	△96,312	3,126,148	△9,117	△9,117	3,117,030
中間連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△25,527		△25,527			△25,527
中間純損失(△)			△362,209		△362,209			△362,209
自己株式の取得				△32,554	△32,554			△32,554
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					—	9,456	9,456	9,456
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	△387,736	△32,554	△420,290	9,456	9,456	△410,834
平成20年8月31日残高	1,077,998	813,528	943,196	△128,866	2,705,857	338	338	2,706,195

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科 目	当中間期 (平成20年3月1日から 平成20年8月31日まで)		前 期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)	
	当中間期 (平成20年3月1日から 平成20年8月31日まで)	前 期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)	当中間期 (平成20年3月1日から 平成20年8月31日まで)	前 期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,655,316	720,945		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△714,736	△585,982		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,083,301	△94,749		
現金及び現金同等物の増減額	1,857,278	40,214		
現金及び現金同等物の期首残高	504,444	464,230		
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,361,723	504,444		

連結対象会社の概要

1) 連結子会社

株式会社フレッシュデボ	資本金	50,000千円	事業内容：食品加工製造業	議決権比率	100%
株式会社セラ	資本金	10,000千円	事業内容：ファーストフード	議決権比率	100%

2) 持分法適用関連会社

株式会社レックス	資本金	360,000千円	事業内容：物流センター運営業	議決権比率	33.3%
----------	-----	-----------	----------------	-------	-------

株式の状況

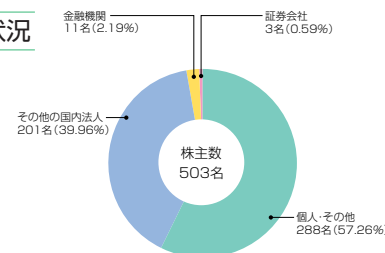
1) 発行可能株式総数	21,750,000株
2) 発行済株式の総数	8,749,990株
3) 株主数	503名

大株主（上位10名）

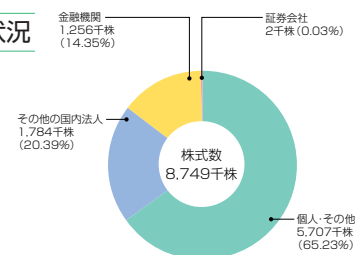
株主名	株式数(株)	出資比率(%)
佐竹文彰	1,624,000	18.56
マルヨシセンター取引先持株会	743,000	8.49
マルヨシセンター従業員持株会	559,783	6.40
有限会社 佐竹興産	499,000	5.70
株式会社 百十四銀行	422,000	4.82
黒田泰弘	416,000	4.75
株式会社 阿波銀行	386,000	4.41
桑原洋夫	202,000	2.31
佐竹睦子	201,000	2.30
株式会社 損害保険ジャパン	150,000	1.71

(注) 当社は自己株式342,970株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



会社概要

社名	株式会社マルヨシセンター
設立	昭和36年3月
本店の所在地	香川県高松市南新町4番地の6
資本金	1,077,998千円
事業内容	スーパーマーケットおよびレストラン
店舗数	スーパーマーケット39店舗 レストラン10店舗
従業員数	621名

役員

代表取締役会長兼社長	さ たけ ふみ あき 佐 竹 文 彰
取締役副会長	まつ おか のびる 松 岡 伸
取締役副社長	お び か よし お 小比賀 吉 男
取締役副社長	い どう えい じ 伊 東 栄 治
取締役副社長	よし だ ひろ ぞう 吉 田 博 三
取締役	さ たけ かつ ひこ 佐 竹 克 彦
常任監査役	やま わき かず ひろ 山 脇 和 廣
監査役	くわ はら ひろ お 桑 原 洋 夫
監査役	ひし やま やす まさ 菱 山 泰 昌
監査役	おお した ひで き 大 下 秀 樹

(注) 菱山泰昌および大下秀樹は、社外監査役であります。

会計監査人

監査法人 トーマツ

スーパーマーケット店舗

香 川 県	徳 島 県	愛 媛 県
・土庄店	・三木店	・牟礼店
・善通寺店	・茜町店	・水田店
・内海店	・国分寺店	・香川町店
・滝宮店	・観音寺店	・太田店
・かたもと店	・鶴市店	・今里店
・池園店	・高瀬店	・木太店
・片原町店	・満濃店	・馬場病院店
・川東店	・松縄店	・三加茂店



レストラン店舗

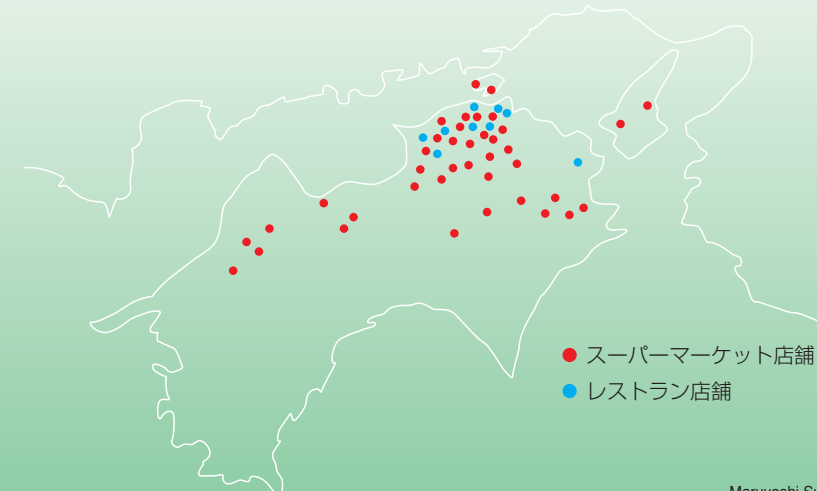
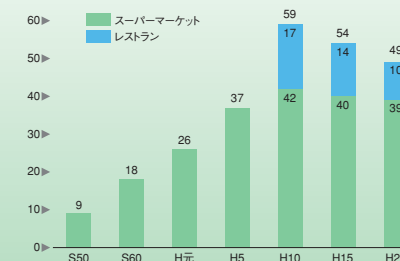
香 川 県	徳 島 県
[ぐり〜んはうす]	・円居〈国分寺店〉
・東八ゼ店	・円居〈川内店〉
・田村店	・カサデル・マール
・上吉田店	・ミケイラ
・茜町店	
[うどんや]	
・南新町店	



兵 庫 県

- ・西淡店
- ・洲本店

■店舗数の推移



● スーパーマーケット店舗  
● レストラン店舗